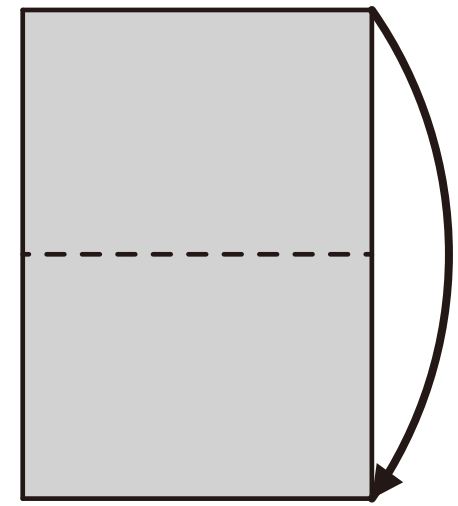
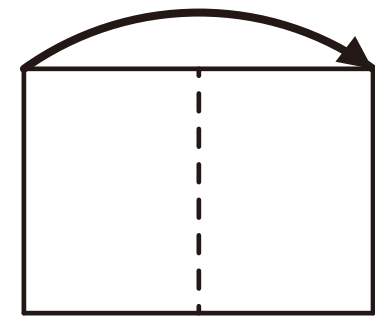


かみしよつきをつくってみよう

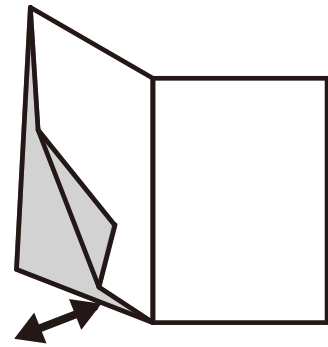
さいがい
災害がおこったときにしよつきとしてつかえるかみのさらをつくってみよう。
ビニールぶくろをかぶせると、しるものを入^いれることもできます。



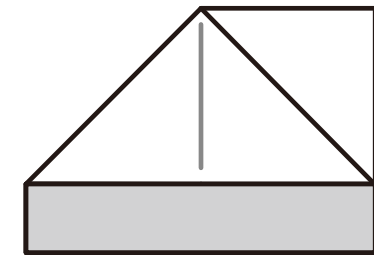
①ようしをはんぶんにおる



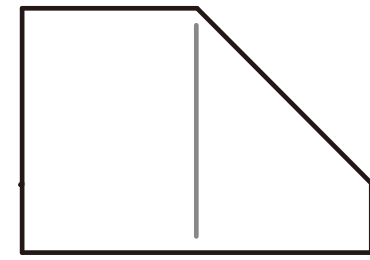
②もうどはんぶんにおり、おりめをつける



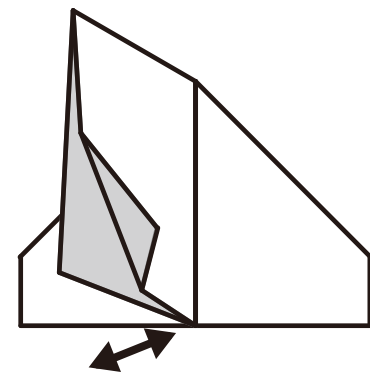
③おったところを^た立て、^{なか}中をひらく



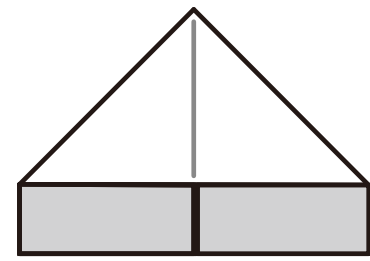
④^{さん}三かくをつぶす



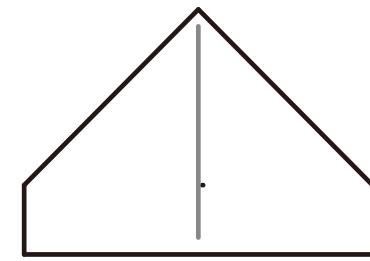
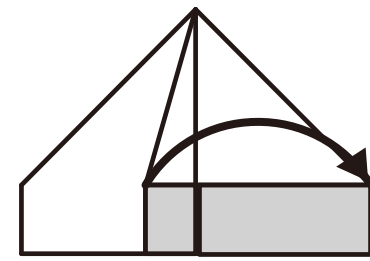
⑤ひっくりかえす



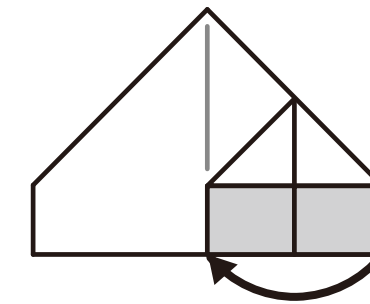
⑥うらがわもおなじようにおる



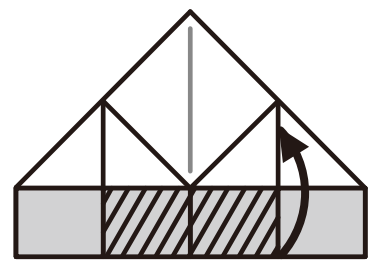
⑦かさなっているかみの^{うえいち}上一まいをはんたいがわにおる



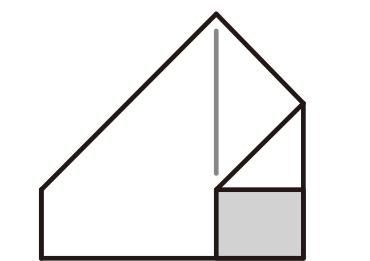
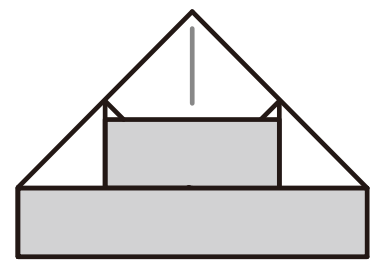
⑧ひっくりかえし、⑦とおなじようにおる



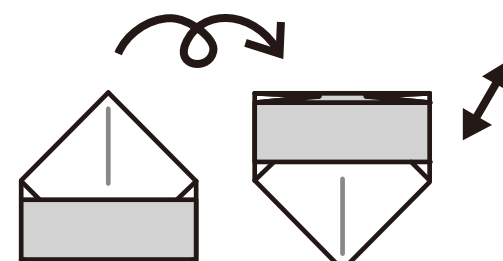
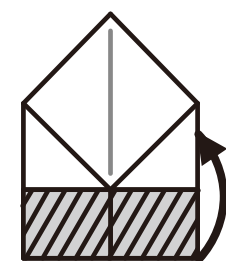
⑨かさなっているかみの^{うえいち}上一まいを^{なか}まん中にむかってりょうがわをおる



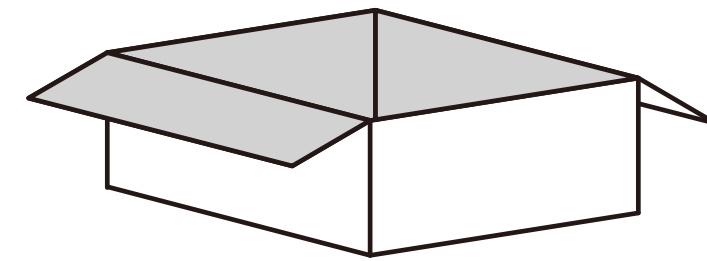
⑩しゃせんぶぶんを^{うえ}上におる



⑪ひっくりかえし、⑨⑩とおなじようにおる



⑫さかさまにして、じょうぶをひろげる



⑬できあがり!

つくったさらをさつえいし、
^{した}下にはりつけよう。

